

人と地域とJAを結ぶ

まんま

manma!

北新潟

食と農を通じ
人々の笑顔を未来へ

2月号

2026

Vol.24

JA北新潟

地域ブランド 「新発田牛」

経営努力でブランド絶やさず

Contents

Farmers Stories File.20

新発田牛生産者 石山 勝徳さん.....2

北新潟News4

ぶらり北新潟／コミュニティmanma.....10



JA北新潟は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

管内の生産者を訪ねて

砂丘地から山間部まで、広大で多様な栽培環境で農業が営まれるJ A 北新潟。
この地域の農を担い、食や暮らしを支える生産者さんの姿を紹介します。

File.20



うし
新発田牛生産者

新発田市下今泉

農事組合法人
石山農産

いし やま かつ のり
石山 勝徳
さん(44)

快適な環境で愛情込め 牛舎から描く未来

一頭一頭を大事に

大切に育てている牛を見て目を細め、「この牛は7月、8月くらいに出荷です」と教えてくれた。愛情を注いでいるからこそ、その言葉には若干の惜別の情が浮かぶ。

現在、3棟の牛舎で40頭を飼育。「自分が牛だったらと考えると、牛床や水飲み場はきれいにするようにしている。床を入れ替えると、いかにも牛が気持ち良さそうなのがわかる」と笑みを見せる。

「二頭一頭を大事に育て、いい牛をつくる。そして、食べてくれた人が『おいしい』と幸せそうな顔をしているのを見られたら、それが牛飼いをやっていて良かったと思える瞬間」

県内2例目の産地ブランド

「新発田牛^{うし}」は令和3年、にいがた和牛の中でも「村上牛」に続く2例目の産地ブランドとして認定。新発田市内で育てられA4、B4以上の上質な肉が「新発田牛」として流通している。石山さんは「牛肉の香りがしながらも、いつまでも口に残らないしつくくない脂」と、その味を表現する。

石山農産では、肉牛肥育の他、水稲、ブランドイチゴ「越後姫」を栽培する。肉牛肥育は祖母の代からで、石山さんは24歳の就農時から父を手伝ってきた。今は石山さんが主体となって担当

している。

石山さんの牛舎では、基本的に月齢9ヵ月ほどの素牛^{もとうし}(子牛)を購入し、月齢28ヵ月で出荷。素牛価格の高騰や飼料価格の高止まりなどから経営面を考え、飼料代を節約するため餌のやりかたを工夫して出荷月齢を早める取り組みも進めている。

生き物相手の仕事は、365日休みがなく、何より気を使うのが牛の体調で、牛舎には、夜間も手元で観察できるようカメラを設置している。

新発田牛初の入賞

昨年7月、石山さんは全国から300頭規模の出品がある「全農肉牛枝肉共励会」で優良

賞を受賞した。新発田牛としては初めての全国的な共励会での入賞だった。

新発田牛の「腕試し」のつもりで出品だったが「賞を取ったことで周りの人たちが喜んでくれた。立ち入れない領域ではないと意識が変わった。共励会開催のタイミングで出品にふさわしい牛が飼育できればまた挑戦してみたい」と話す。

新発田牛はまだ若いブランド。「まずは新発田牛を絶やさないことが大前提。そのために生産者同士力を合わせていきたい」と、そして「新潟の肉牛業界を牽引できる存在になればうれしい」と想いを語った。



牛に与える稲わらは自分たちで栽培したものを使用。稲わらや牧草などの粗飼料を栄養価の高い餌の前に与えることで胃の負担を軽減させる



出荷半年前からは餌に米ぬかをかけて与える。米ぬかにより、しっとりとしつくくない脂になるという



2025.12.16

北陸農政局農山漁村男女共同参画優良事例表彰 管内から2人が局長賞受賞

石川県金沢市で北陸農政局農山漁村男女共同参画優良事例表彰式が行われ、村上市の加藤雪子さんと新発田市の櫻井美代子さんが局長賞を受賞しました。

加藤さんは築160年の自宅を改装し、地元のおおご集落で栽培する米や野菜、山菜を食材とした農家レストラン「こころまい」を経営。地元の小学生に農業体験の場を設け、自然や食文化の大切さを伝え地域とのつながりを深めるなど地域活性化の取り組みが評価されました。

櫻井さんはJA女性部で12年間、また新潟県女性組織協議会会長など組織の役員を長年務め、県内のJA女性組織の結束強化に貢献。平成30年から女性部活動の中で保育園・幼稚園への訪問活動を始め、自身の米づくりの話を通して米食の大切さや地元農産物についてPRするなどの功績が認められました。



局長賞を受賞した加藤さん(左)と櫻井さん(右)

北越後地区

2026.1.5

新年初市 縁起物宝船威勢よく競り落とし

新潟中央青果株式会社北部支社(新発田市)は初市を開き、買請人、同社社員、JA関係者合わせて48人が参加しました。

ミカンやリンゴ、バナナのほか、特産品であるイチゴ「越後姫」を中央に乗せた9船の宝船は、1船3万円と8万円でそれぞれ競り落とされました。

同社の池田裕一取締役は「威勢よくセリが開催され、活気ある初市を開催できたことに安堵した。農産物の需要期について市場が持つ情報をつなげ、生産者の所得向上に貢献したい」と話しました。



縁起物の宝船を競り落とす近田理事長

北越後地区

2025.12.24～29

銀座 新潟情報館THE NIIGATA 管内産チューリップ1,000本が使用されました

東京都の銀座にある新潟情報館THE NIIGATAにおいて、管内産チューリップ合計1,000本が、店内ディスプレイや来場者へのプレゼントとして使用されました。

チューリップは12月24日から29日までの期間、店内入り口付近や館内レストランに華やかに飾られ、来場者の目を楽しませました。また、24日25日は壁に展示したチューリップがクリスマスフェアのプレゼントとして来場者に配布されました。

通りに向けて大きく飾られた入り口の展示は、通行人の目を引き、ウィンドウディスプレイとして、またウェルカムフラワーとしても喜ばれました。



ぐらりと管内のニュースをお届けします



北新潟 News

2025.12.26

ゆたかファーム、小泉さん 最優秀賞に JA北新潟お米グランプリ



2 飢餓をゼロに



受賞者の皆さん(前列)。左から渡辺さん、小田さん、ゆたかファーム高橋豊代表、小泉さん、坂上さん、栗山さん

第2回お米グランプリの表彰式をかみはやし支店で行いました。最優秀賞は「一般コシヒカリの部」が胎内市菅田の小泉正志さん、「岩船産コシヒカリの部」は村上市名割の株式会社ゆたかファームが受賞しました。

コンテストには、一般地区66点、岩船地区23点の計89点の応募があり、整粒歩合、味度値によって各部門上位3点を選定。12月に役職員約50人が食味審査を行い、投票で順位を決定しました。

その他の受賞者は次の通りです(敬称略)。

◇一般コシヒカリの部▽優秀賞=坂上徳三郎(胎内市銚江)▽優良賞=栗山美紀(新発田市中々山)

◇岩船産コシヒカリ▽優秀賞=小田徹(村上市飯岡)▽優良賞=渡辺公雄(同大毎)



食味審査は見た目や香り、旨味などを審査しました



小泉さん



ゆたかファーム高橋代表

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

JAグループはSDGsの達成に向けて、事業・活動に取り組んでいます。

JAからのお知らせ

「北新潟物流センター」がオープンします

紫雲寺グリーンセンター跡地にJA北新潟の新しい物流の拠点である「北新潟物流センター」が3月2日(月)にオープンします。肥料約10万袋保管可能な大型倉庫のメリットを活かし 北新潟全域の物流の効率化を目指します。



子会社への事業譲渡のお知らせ(車輛・燃料事業)

令和8年3月1日(日)から
JA北新潟の車輛・燃料事業は
株式会社ライフサポート北新潟へ移ります。

また、一部の事業所名称を以下の通り変更させていただきます。
かみはやし車輛センター → 村上車輛センター
かみはやし燃料センター → かみはやし給油所
※村上燃料センター、山北燃料センターの名称は変更ございません。

子会社へ譲渡されましても、JA北新潟グループの事業であることに変わりありませんので、引き続きのご利用とご愛顧のほど、よろしくお願いいたします。

【お問い合わせ先】JA北新潟 経済部 TEL: 0254-66-8230

3/8~日本航空で行く ハワイ
キャンペーン絶賛募集中!

好評につき追加設定♪
3/8~八重山諸島・宮古諸島
9島めぐり4日間

農協観光はJAグループの一員です。
TOUR 株式会社 農協観光

行政視察・地域団体・同級会のご旅行に関して新潟エリアセンター担当者
までご相談・お問合せくださいませ。

新潟エリアセンター ☎025-232-7778
〒950-1101 新潟市西区山田2310番地15号 JA全農にいがた県本部第二ビル 3F

宿泊デジタル
パンフレットは
こちら

新潟発着ツアー
パンフレットは
こちら

つながるステーション



株式会社 エフエムしばた 〒957-0053 新潟県新発田市中央町 5-8-47
Tel 0254-23-8800 https://shibaradi769.com

有料広告

にいがた岩船地区 2025.12/2026.1

村上・朝日・山北3地区で 良食味米生産者を表彰

当JA管内北部の生産者組織、村上地区岩船米協議会、朝日地区岩船米協議会、山北地区岩船米協議会の研修会を12月と1月に開き、地区ごとに行った岩船米コシヒカリの食味調査の優秀生産者を表彰しました。

それぞれ「整粒」「タンパク」「水分」の3項目について分析し、上位者を表彰しました。受賞者は次の通りです(敬称略)。

【村上地区】最優秀賞=伊藤直樹(上山田)▽優秀賞=大野章(三日市)、伊藤秀仁(上相川)▽優良賞=佐藤大輔(天神岡)、菅原真一(大関)

【朝日地区】最優秀賞=富樫稔(本小須戸)▽優秀賞=川村廣(川端)、井上一巳(朝日中野)▽優良賞=(有)板屋農産(板屋越)、小池越也(瑞雲)

【山北地区】最優秀賞=加藤孝平(大毎)▽優秀賞=渡辺公雄(大毎)、佐藤忠治(同)▽優良賞=加藤千年(大毎)、加藤晴喜(同)

各協議会の研修会で
良食味生産者を表彰しました
(写真は1月17日の
朝日地区岩船米協議会)



北越後地区 2025.12.29

根菜鍋ふるまいでぽっかぽか こったま〜や節季市ふるまい好評

年の瀬の恒例企画「節季市」が農産物直売所新発田こったま〜やで開催され、お正月を迎える地場産農畜産物や餅、松飾りなどを買い求めるお客さまで店内が賑わいました。

寒空の中、来場したお客さまに温まってもらいたいとニンジンやダイコン、ゴボウなどの根菜類をたくさん使用し、ショウガを入れた地場産スープを振舞いました。

来店者は「思ったよりショウガが効いていてとても温まった」などと話していました。



ふるまいを配る職員

2026.1.16・17

合併後、2回目「北新潟の日」 地産地消の大切さを伝える

月岡温泉白玉の湯泉慶で、宿泊プラン「北新潟の日」を開催し、管内から110人が参加しました。管内の農畜産物のおいしさを伝えPRすることを目的に企画。夕食には岩船米コシヒカリ、村上牛や砂里芋、越後姫などを食材とした特別料理が振舞われました。

また、はずれなしの大抽選会も行い参加者は嬉しそうに景品の農産物を手にしていました。

村上市から初めて参加した女性は「料理やおもてなしに感動し、北新潟の旬を堪能することができてとても満足しました」と感想を話しました。



北新潟の日には管内から110人が参加しました

JA共済の地域貢献活動

北越後地区 2025.11.28

西洋梨「ル レクチエ」品評会開催 菅谷地区 高橋健太さん入賞

旬を迎えた「ル レクチエ」。見た目や味を競う品評会がイオンモール新潟亀田インターで開かれ、当JA管内からは2人の生産者が参加し、菅谷地区の生産者、高橋健太さんが努力賞を受賞しました。

品評会は品質向上と消費者へのPRを目的に県果樹振興協会が毎年、この時期に行っています。色や形、甘みや酸味のバランスなどから評価されます。

多い時は100点ほどの出品ですが、今年は51点の出品で、出品されたル レクチエは30日まで展示されました。



ル レクチエを
手にする高橋さん

女性部社会貢献活動 「エコキャップ回収運動」「フードバンク支援活動」

各地区女性部は社会貢献の一環として「エコキャップ回収運動」や「フードバンク支援活動」を行っています。

12月下旬にかみはやし地区は集まったエコキャップを集荷業者に引渡しました。また部員にフードバンク支援を呼び掛け、集められたサラダ油などの食品や日用品をフードバンクへ寄付しました。

このほか社会福祉協議会を通じて福祉施設などへ寄付する目的として、未使用のタオルを集めています。

女性部ではこれからも、地域とくらしを守る取り組みをつづけていきます。



▲集まったエコキャップ
(かみはやし地区)

※エコキャップ運動とは、ペットボトルのキャップを収集し、そのリサイクルで発生した利益を、発展途上国の子ども向けワクチン代として寄付することを掲げている運動です。

寄付するかみはやし地区
部長・大倉久美子さん(右)



旬の白菜で本場のキムチ作り

岩船地区の山北地域の部員は、12月6日に村上市さんぽく会館の調理室でキムチ作りを行いました。部員14人が参加し、韓国に住んだことがある平方いづみさんを講師に招いて本場のキムチ作りをしました。

材料となる地場産野菜を刻み、身近に入手できる唐辛子粉やナンプラーなどを混ぜ合わせ、本格的なキムチが完成！ また、フライパンでプッチング(チヂミ)を焼き、本場の料理を味わいました。

お薬手帳を忘れたり、健康診断の結果を紛失しても、マイナ保険証があれば診察時に口頭で説明いただく必要はございません。重複投与などを防ぐことができるため、質の高い医療の提供に繋がります。なお、将来的にはアレルギー

①過去の処方・受診歴・特定健診などの情報(他病院も含む)を診察時に医師が確認できる。
②転職や退職で健康保険証が変わっても、同じマイナ保険証で受診ができる。
③高額療養費制度の申請が必要になる。オンラインにて病院受付で申請できる。

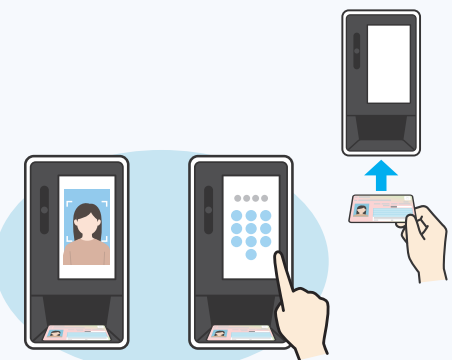


マイナ保険証の利用について

豊栄病院 医事課 宮北寛夫

日頃より当院をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。さて、昨年末で従来の健康保険証が終了いたしました。現在はマイナ保険証もしくは、資格確認証のどちらかを用いて健康保険の資格の有無を確認しています。当院では以下のとおり、患者様にメリットの多いマイナ保険証の利用をお勧めしております。

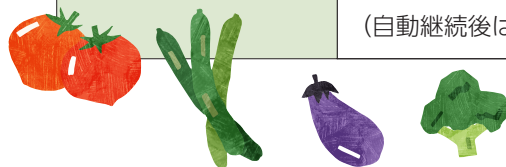
①過去の処方・受診歴・特定健診などの情報(他病院も含む)を診察時に医師が確認できる。
②転職や退職で健康保険証が変わっても、同じマイナ保険証で受診ができる。
③高額療養費制度の申請が必要になる。オンラインにて病院受付で申請できる。



正組合員専用

農業応援定期貯金キャンペーン

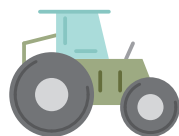
取扱期間	令和8年2月10日(火)～令和8年3月31日(火)
ご利用いただける方	当JAの正組合員の方(法人・団体含む)
対象商品	スーパー定期貯金 ※通帳式(定期貯金通帳または総合口座通帳)でのお預け入れに限りします。 ※ATMおよびネットバンクからのお預け入れはできません。
募集金額	10億円 ※取扱期間内でも募集金額に達した場合は販売を終了いたします。
預入期間	1年、3年 ※自動継続(元金継続または元利金継続)
預入金額	50万円以上500万円まで
預入利率	1年もの 店頭表示金利 + 年0.2% 3年もの 店頭表示金利 + 年0.3% ※自動継続後は、自動継続時のスーパー定期貯金の店頭表示金利を適用いたします。(自動継続後は金利上乗せは適用いたしません。)



詳しくは各支店貯金窓口にお問い合わせください。

農機センター休業日のお知らせ

日頃から農機事業に際し、格別なるご高配をいただき感謝申し上げます。標記の件につきまして、下記のとおり臨時休業とさせていただきます。何卒、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。



臨時休業日 令和8年3月16日(月)



対象施設(全農機センター)

新発田農機研修センター、胎内農機センター、村上農機センター、荒川農機センター、かみはやし農機センター

お誕生日ご来店プレゼント

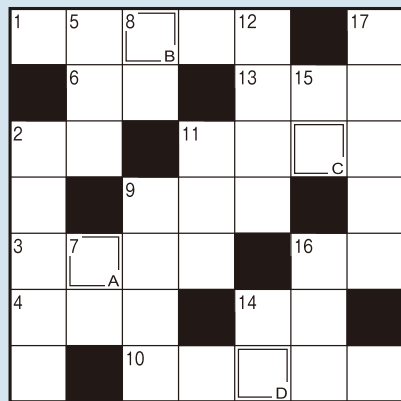
限定特典
JA北新潟
年金受給者様

1月・2月 生まれの当JA年金受給者様は、ぜひ「**年金振込通帳**」をご持参の上、最寄りの支店までご来店をいただき、お声掛けください。「**お誕生日プレゼント**」を準備して、スタッフ一同皆様のお越しをお待ちしております。



二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

抽選で5名様に 農協全国商品券 1,000円分をプレゼント



ヨコのカギ

- 1 節分にまるかぶりします
- 2 働き者のイメージがある昆虫
- 3 羽根つきに使う道具
- 4 保育園の——に手編みの帽子を出品した
- 6 張り上げたりひそめたり
- 9 強い風に雪が舞います
- 10 作業機をけん引してさまざまな農作業をこなします
- 11 金太郎が担いでいるもの
- 13 ドアをコン、コン
- 14 魚へんに付と書く魚
- 16 寒いとこりやすくなる人もいます

タテのカギ

- 2 東京にある、昔は電気街、今はポップカルチャーの街
- 5 はたきで払うもの
- 7 い草などで編んだ敷物
- 8 天井や空がある方向
- 9 長さの単位のひとつ。記号はft
- 11 眠くなると下がってきます
- 12 外湯めぐりで知られる兵庫県北部の温泉地
- 14 鬼は外、——は内
- 15 日本刀の手で握る部分
- 16 すべては忘却の——だ
- 17 チョコレートケーキの——をスマホで調べた

先月の答え



応募方法

ハガキまたはメールで、

①パズルの答え ②住所・氏名・年齢・電話番号

③広報誌へのご意見・ご感想、来月のテーマ『ひなまつり』についてのエピソードを記入しご応募ください。

■あて先 〈ハガキ〉〒957-0011 新発田市島湯1184-1
JA北新潟本店 広報誌係
〈メール〉info@ja-kitaniigata.or.jp

■当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

※いただいたお便り、ご意見、ご感想は広報誌に掲載させていただく場合がございます。
※お預かりした個人情報につきましては、広報活動に利用する以外は使用しません。



▲メール

85	9570011	新発田市島湯1184-1
J	A	北新潟
北	新	潟
本	店	係

■応募締切

当月25日（消印有効）

読者の声



今月のテーマは『バレンタイン』です。

manmaのスター。全国中学生都道府県対抗野球大会優勝メンバーの二人には、これからも頑張って甲子園に出て活躍することを楽しみにしています。夢は叶います。頑張れ！

（70代 村上市）

バレンタインと言えば小学生の時、好きな人に手作りチョコを作ってドキドキしながら渡した事があります。大きくなるにつれて友チョコがメインになりいっぱい作っていっぱいもらって食べました。

（20代 新発田市）

家で家庭菜園をやっていますが、冬時期は栽培できないので春に向けて何を植えようかなど楽しみに考えています。雪かきで体力つけて春の畑を耕す準備をしています。

（50代 村上市）

毎月楽しみに読ませて頂いています。バレンタインはドキドキしながら学校に通っていた事が懐しく感じます。

（40代 新発田市）

勤めている頃は同僚などから義理チョコを貰っていましたが、退職してからはバレンタインチョコは縁のないものでした。何年かしてそれを見かねた妻がバレンタインの日にはチョコを渡してくれるようになりました。半分は妻が食べてしまうのですが、果たしてこのチョコは本命チョコなのか義理チョコなのかはまだに不明です。

（60代 新発田市）

JA北新潟になっていろんな地区のことがわかり、活躍している人がたくさんいて興味深く読んでいます。毎月楽しみにしています。

（60代 新発田市）

私が小学生の頃、初めてバレンタインに手作りチョコレートを送った相手は父でした。父は甘いものが特別好きというわけではありませんでした。私が渡したチョコレートをすぐに食べることはせず、冷蔵庫に大切にしまってくれました。さらに食べ終わったあと容器を捨てずに取っておいてくれたことは今でも心に残る思い出です。当時の私はせっかく作ったのだから早く食べてほしくて、父に怒ってしまったのですが、今となってはそれも微笑ましい記憶です。

（20代 新発田市）

バレンタインは、友チョコが流行り、高校の部活時に友チョコをもらったお返しがたくさんになってとても大変でした。

（20代 新発田市）

健康コラムにあった「人生会議」という言葉を初めて知り、記事を読んで残された家族の負担が少しでも減るように前向きに考えていかなければならないと思いました。

（60代 胎内市）

今のような「義理チョコ」「トモチョコ」などなかった頃、好きな人にドキドキしながら渡したチョコレート♡ウブでしたネ～

（60代 村上市）

小さい時、ハート型でピーナッツが入っているチョコを食べていました。

（40代 新発田市）

バレンタインデーは若い時のことかと思っていましたが、私よりひとまわりもふたまわりも若い女（ひと）からチョコレートをもらうようになってからもう4年目でしょうか。うれしいものです。

（80代 新発田市）

ぶらり北新潟で今月は渡邊邸でした。私の実家は関川村ですからとってもなつかしく読ませてもらいました。これからも楽しい記事をお願いいたします。

（70代 胎内市）

バレンタインは、中学生の頃、渡そうと思ってカバンに入れたままついに渡せずに家に帰って自分で食べたのが思い出です。

（60代 聖籠町）

編集後記

今月のぶらりで紹介しましたが、ぶどうスノーリゾートがオープンして話題となっていますね。SNSに日々アップされるきれいな雪景色を見ているとスキーやスノーボードを十数年ぶりにしてみたい気もしていますが、無事に滑り降りる自信がありません。気になっているのは「くらし食堂」。グレンデ飯だけでも近々食べにいたいと思います。（Y）

読者の声

来月のテーマは『ひなまつり』です。ひなまつりにまつわる思い出やエピソードなどを教えてください！



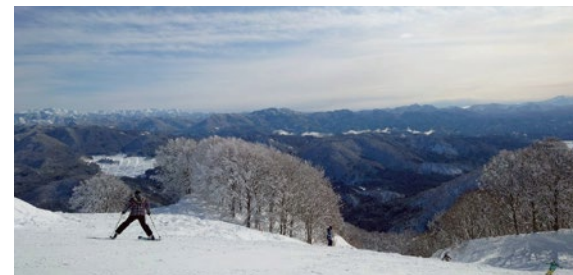
ぶどうスノーリゾート

ぶどう
新潟県村上市蒲萄338-1

村上市ぶどうスキー場としては昨年3月に営業を終了し、今年1月1日、新たに「ぶどうスノーリゾート」として営業を開始しました。

規模はそれほど大きくないものの、中上級者向けのゲレンデが多く、愛好家からは人気があるスキー場。昨年の営業最終日に滑りに訪れた、株式会社シンクファーストの沼前純一社長が「滑りごたえがあるスキー場。無くすのはもったいない」と、市や地元の蒲萄集落の人たちと協議を重ね、運営を決断しました。

もともとのゲレンデのポテンシャルに加え、同じ朝日地区岩崩集落の農業者兼プロスキーヤー本間佳史さんを講師にしたスキースクールの開校やレンタル品を充実させるなどソフト面を強化。沼前社長は「晴れた日は月山や鳥海山も眺望でき、来てみると魅力も分かるはず。気軽に遊びに来てほしい」と話しています。



▲パノラマゲレンデからの眺望。スキーだけでなく、通年で楽しめる事業も計画中です



▲各コース。最大斜度30°以上の上級者限定コースもあり、スキーヤー、ボーダーとも滑りごたえがあるゲレンデが続きます



▲生まれ変わった今シーズンは1月1日から営業が始まりました



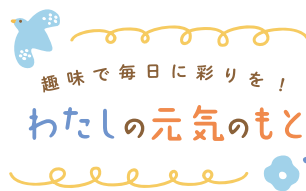
▲県内各地のスキー場でも指導しているプロスキーヤーの本間さん



▲麓のスキーセンター2階のくらしな食堂。スタッフはそのままに新メニューも登場しました



コミュニティ manma



よさこい中条「和組」

胎内市で活動する、よさこい中条「和組」は2003年に結成されたよさこいの活動グループです。30代から80代までの幅広い世代のメンバー26人で活動し、週2回、胎内市のB&G体育館とサン・ビレッジ中条で練習しています。

ボランティアとして高齢者福祉施設の慰問を行っていますが、自分で見にくることが出来ない人達にも、見て笑顔になってもらいたくて頑張っているそうです。

チューリップフェスティバルや、胎内星まつり、米粉フェスタin胎内など地域のイベントにも多数出演しています。胎内市の特産である米粉PRとして日本米粉協会推薦の楽曲「米粉ジャパン」を使用したオリジナルの振り付けも踊ります。

また、2017年から胎内市観光大使を委嘱され、市内イベントのほか、市外のイベントにも出演しています。



幅広い世代の仲間が出来るのが何よりも楽しいそうです



直売所通信

JA北新潟直売所 合同企画

地場産品を買って・食べて
地元農家さんを応援しよう！
地方発送も承ります♪

期間中3,000円以上のお買物でJA北新潟の地場産品が当たる♪

冬の地場産応援キャンペーン

キャンペーン期間

令和8年2月28日(土)まで開催中

30
名様

スタミナ賞

村上牛または新発田牛
ステーキ2枚セット
〈村上牛は150g×2枚入〉
〈新発田牛は200g×2枚入〉

50
名様

フレッシュ賞

地場産品詰合せ
3,000円相当

70
名様

またきて賞

JA北新潟直売所
商品券1,000円分

応募方法

ステップ1

各直売所
合計のレシートでも
応募できます！



JA北新潟の
直売所レシートを
3,000円分集める

※当選発表は3月下旬に当選ハガキの発送をもって代えさせていただきます。
※お預かりした個人情報は、当キャンペーンの抽選以外は使用しません。

ステップ2



応募用紙に貼って
直売所の応募箱へ投函

ステップ3



抽選で当選した方に
地場産品をプレゼント！

村上牛

新発田牛



商品券

2/27(金)・2/28(土)は決算フェア

日頃のご愛顧に感謝して
期間中のお買上はポイント5倍!!
(3店舗共通)



初売り

福袋販売、ふるまい・ご来場プレゼントで新年をスタート！
今年の福袋には、「越後姫」「オータムポエム」「はるかなた」
「村上茶」など各直売所おススメの地場産品を詰め合わせて販売しました♪
お得な福袋は各店で大好評！購入いただいたお客様から「地場産品の福袋が買えて嬉しい」「初めて見る商品が入っているので食べるのが楽しみ」と嬉しいお声もいただきました!(^^)!

女性部による雑煮のふるまいや、豚汁のふるまい、紅白大福のプレゼントなど各店それぞれの“おもてなし”でお客様との交流を交えながら活気と笑顔あふれる「初売り」となりました。



新発田直売所



胎内直売所



村上直売所



食べよう北新潟産
JA北新潟直売所
カレンダー



各直売所の
イベント情報
掲載中！

ぜひご覧ください♪



manma!北新潟

JA北新潟

2026年2月発行

広報誌

2月号

北新潟農業協同組合
〒957-0011 新潟県新発田市島潟1184-1
編集：企画総務部組織広報課
TEL 0254-26-2600 FAX 0254-22-4979
HP <https://ja-kitaniigata.or.jp/>



HP

耕そう、大地と地域の未来。

JA北新潟